

卒業生アンケートデータ分析資料

～卒業生アンケートデータによる分析（2024年度版）～

実施期間：2024年12月20日～2025年1月19日

対象者：2019年9月卒業生、2020年3月卒業生

発送件数：3,056件

回答件数：476件（回答率15.6%）

実施方法：インターネットによるアンケート

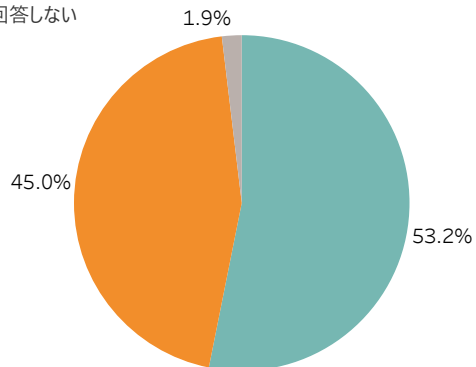
目次

- 卒業生アンケート回答者の属性等（問3） 1
- 問1. 大学教育、大学生活は社会生活にどの程度役立っているか 2
- 問2. 学生時代に身につけた能力と社会生活で必要だと思う能力について 5
- 問4. 現在の就業状況、仕事について 7
- 問5. 駒澤大学は今後どのような活動に力を入れるべきだと思うか 8
- 問6. 駒澤大学で学んだことに対する満足度 9
- 問8. 駒澤大学同窓会について 10

卒業生アンケート回答者の属性等

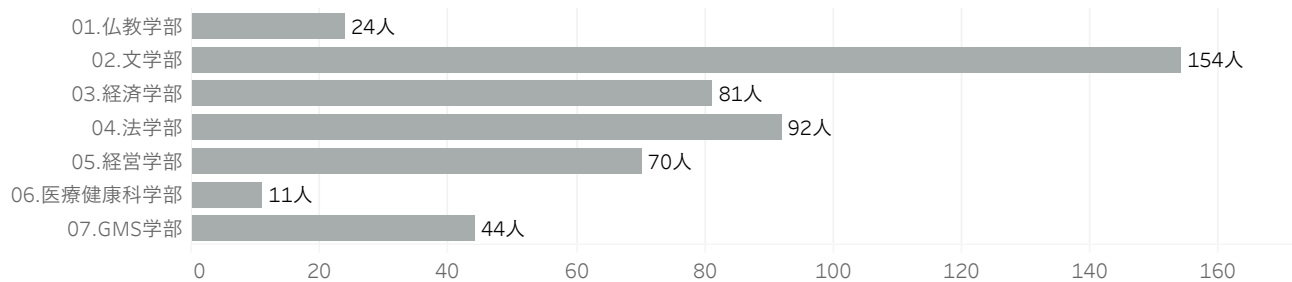
性別

- 01.男性
- 02.女性
- 03.回答しない

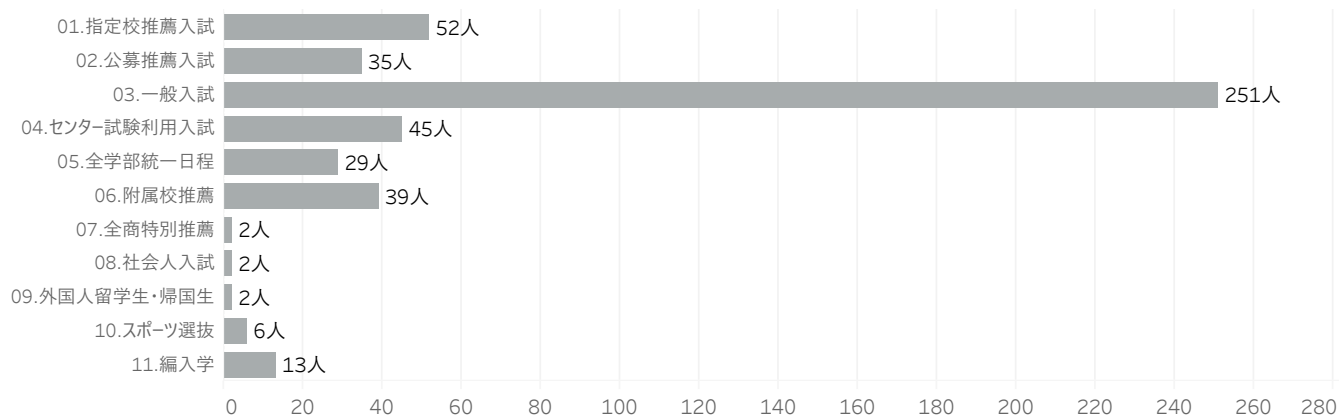


01.男性	253人	53.2%
02.女性	214人	45.0%
03.回答しない	9人	1.9%
総計	476人	100.0%

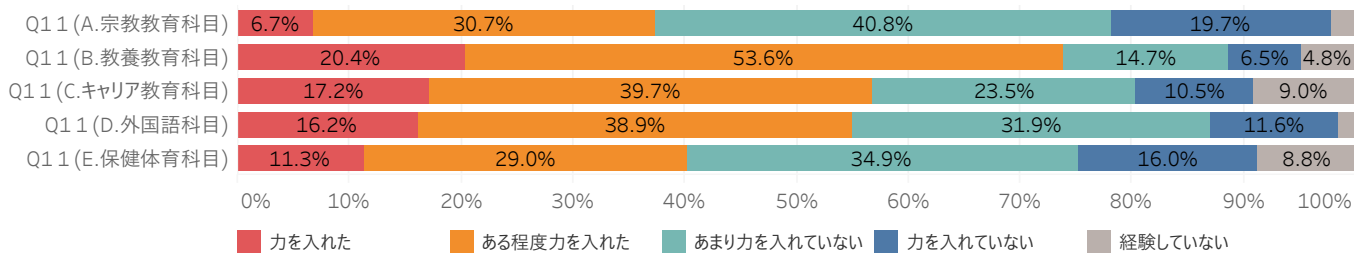
卒業学部



入試方式

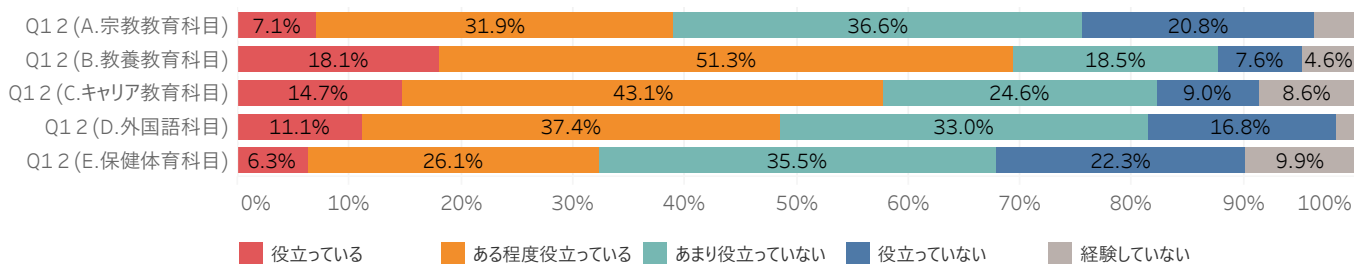


問1-1.【全学共通科目】学生時代に取り組んだ度合い



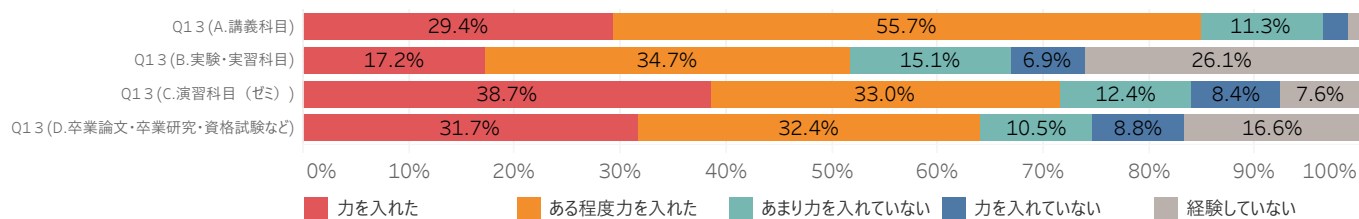
	力を入れた	ある程度力を入れた	あまり力を入れていない	力を入れていない	経験していない
Q1 1 (A.宗教教育科目)	32人 6.7%	146人 30.7%	194人 40.8%	94人 19.7%	10人 2.1%
Q1 1 (B.教養教育科目)	97人 20.4%	255人 53.6%	70人 14.7%	31人 6.5%	23人 4.8%
Q1 1 (C.キャリア教育科目)	82人 17.2%	189人 39.7%	112人 23.5%	50人 10.5%	43人 9.0%
Q1 1 (D.外国語科目)	77人 16.2%	185人 38.9%	152人 31.9%	55人 11.6%	7人 1.5%
Q1 1 (E.保健体育科目)	54人 11.3%	138人 29.0%	166人 34.9%	76人 16.0%	42人 8.8%

問1-2.【全学共通科目】これまでの社会生活への役立ち度合い



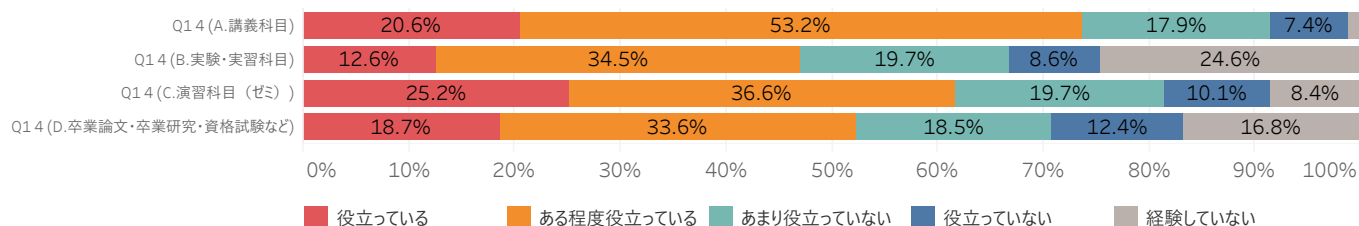
	役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	経験していない
Q1 2 (A.宗教教育科目)	34人 7.1%	152人 31.9%	174人 36.6%	99人 20.8%	17人 3.6%
Q1 2 (B.教養教育科目)	86人 18.1%	244人 51.3%	88人 18.5%	36人 7.6%	22人 4.6%
Q1 2 (C.キャリア教育科目)	70人 14.7%	205人 43.1%	117人 24.6%	43人 9.0%	41人 8.6%
Q1 2 (D.外国語科目)	53人 11.1%	178人 37.4%	157人 33.0%	80人 16.8%	8人 1.7%
Q1 2 (E.保健体育科目)	30人 6.3%	124人 26.1%	169人 35.5%	106人 22.3%	47人 9.9%

問1-3.【専門教育科目】学生時代に取り組んだ度合い



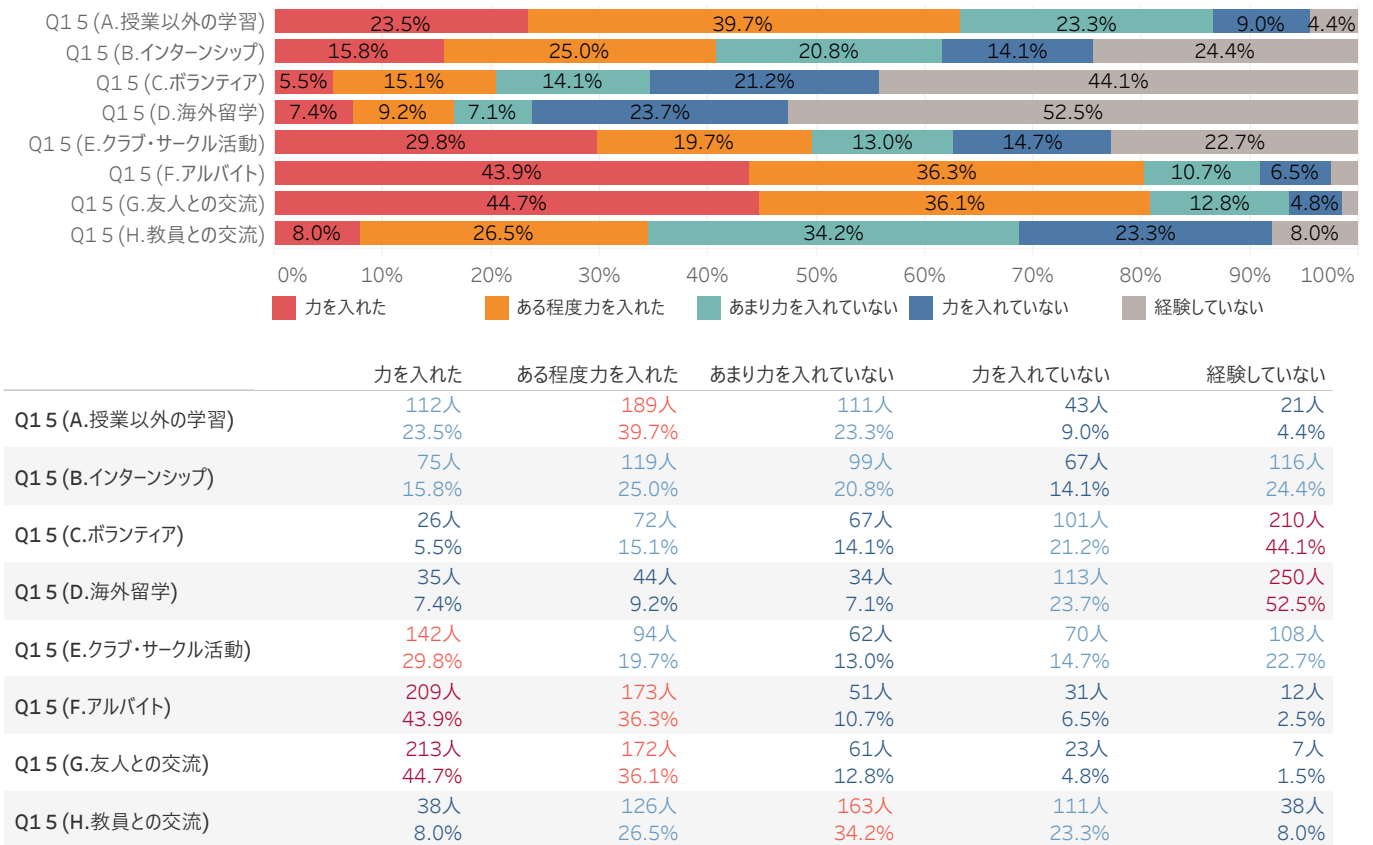
	力を入れた	ある程度力を入れた	あまり力を入れていない	力を入れていない	経験していない
Q13 (A.講義科目)	140人 29.4%	265人 55.7%	54人 11.3%	12人 2.5%	5人 1.1%
Q13 (B.実験・実習科目)	82人 17.2%	165人 34.7%	72人 15.1%	33人 6.9%	124人 26.1%
Q13 (C.演習科目 (ゼミ))	184人 38.7%	157人 33.0%	59人 12.4%	40人 8.4%	36人 7.6%
Q13 (D.卒業論文・卒業研究・資格試験など)	151人 31.7%	154人 32.4%	50人 10.5%	42人 8.8%	79人 16.6%

問1-4.【専門教育科目】これまでの社会生活への役立ち度合い

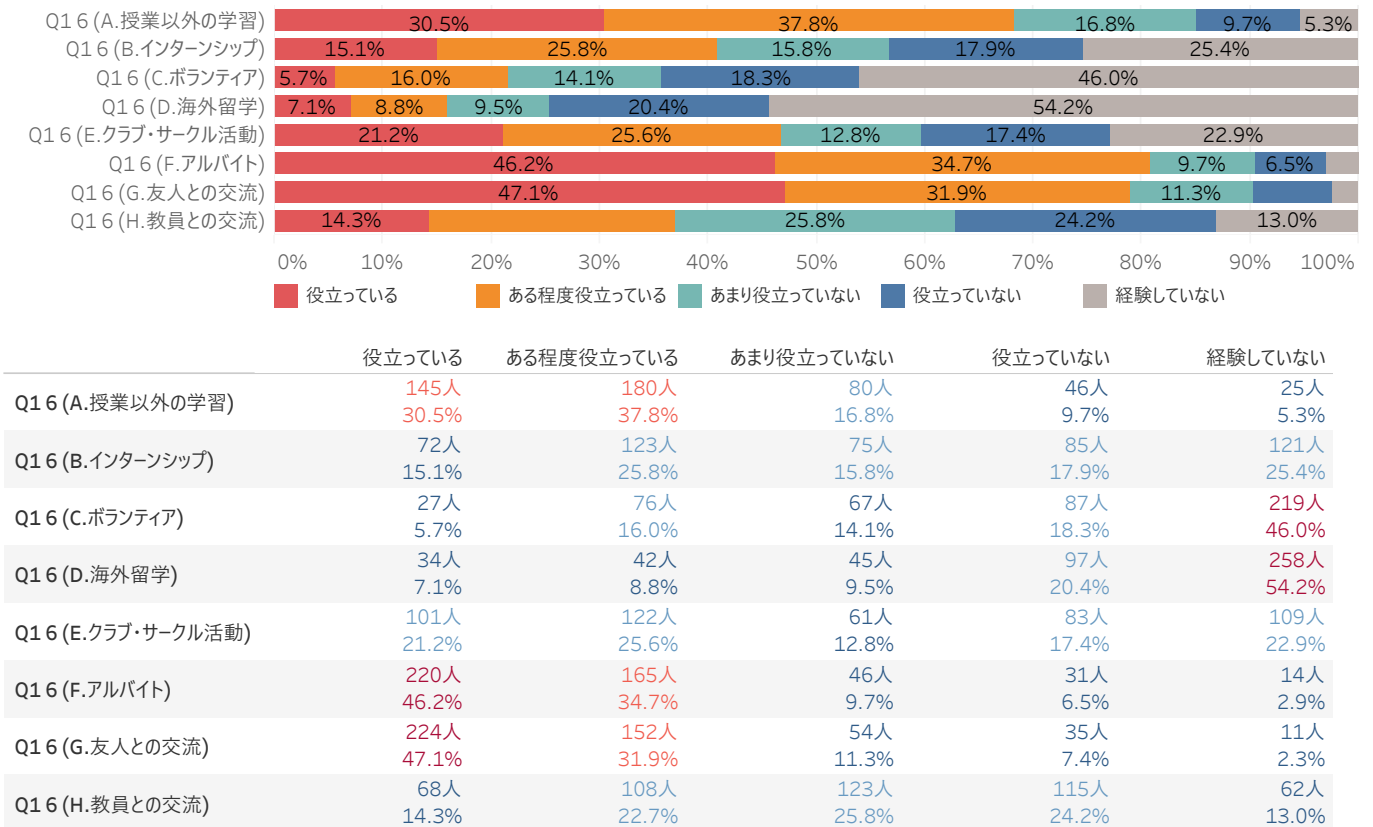


	役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	経験していない
Q14 (A.講義科目)	98人 20.6%	253人 53.2%	85人 17.9%	35人 7.4%	5人 1.1%
Q14 (B.実験・実習科目)	60人 12.6%	164人 34.5%	94人 19.7%	41人 8.6%	117人 24.6%
Q14 (C.演習科目 (ゼミ))	120人 25.2%	174人 36.6%	94人 19.7%	48人 10.1%	40人 8.4%
Q14 (D.卒業論文・卒業研究・資格試験など)	89人 18.7%	160人 33.6%	88人 18.5%	59人 12.4%	80人 16.8%

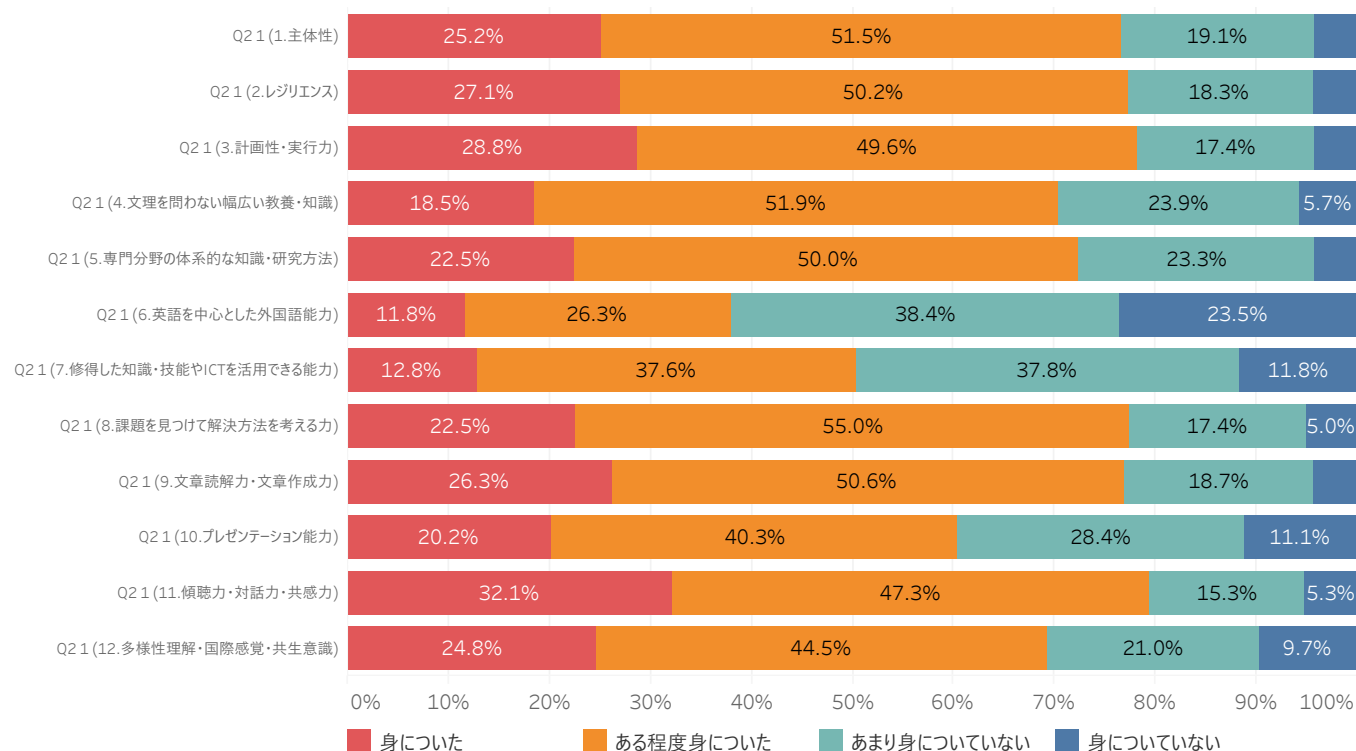
問1-5.【学生生活】学生時代に取り組んだ度合い



問1-6.【学生生活】これまでの社会生活への役立ち度合い

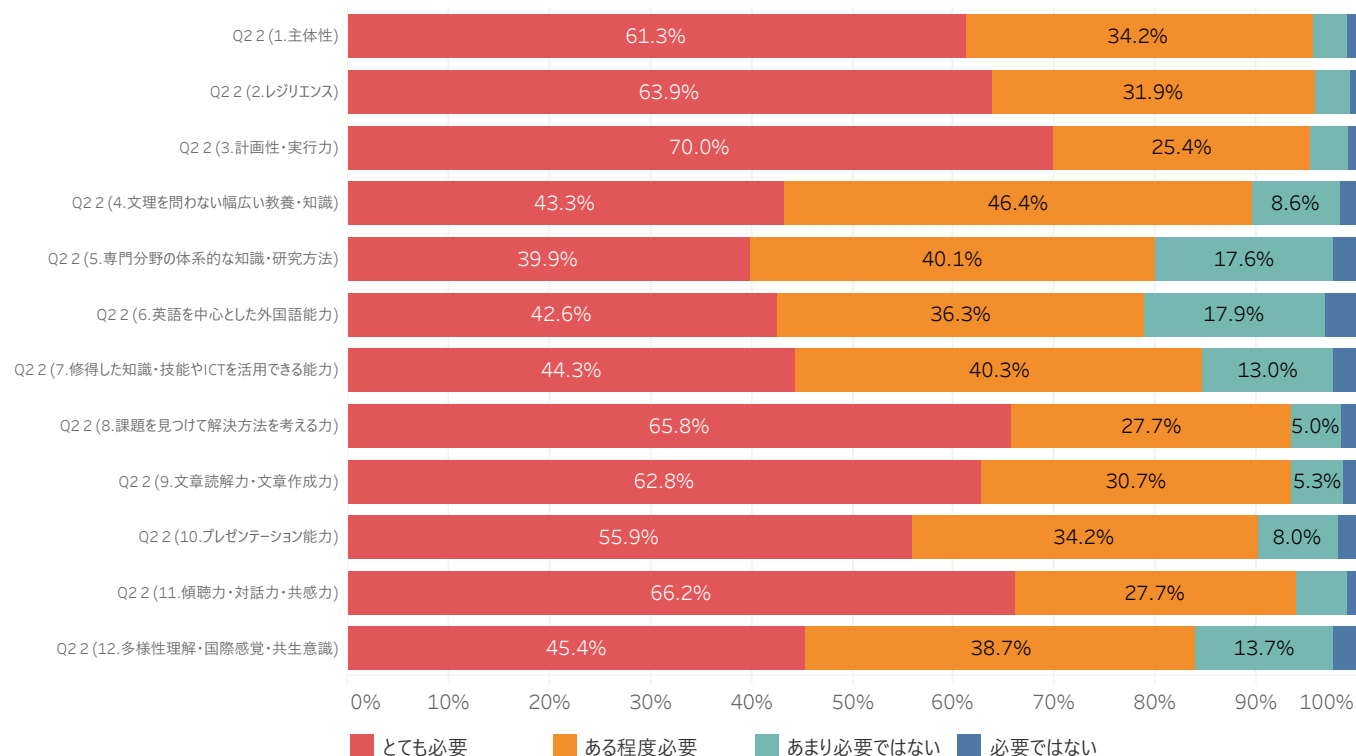


問2-1. 学生時代に身についた度合い（ディプロマ・ポリシーに定める能力）



	身についた	ある程度身についた	あまり身につけていない	身につけていない
Q2 1 (1.主体性)	120人 25.2%	245人 51.5%	91人 19.1%	20人 4.2%
Q2 1 (2.レジリエンス)	129人 27.1%	239人 50.2%	87人 18.3%	21人 4.4%
Q2 1 (3.計画性・実行力)	137人 28.8%	236人 49.6%	83人 17.4%	20人 4.2%
Q2 1 (4.文理を問わない幅広い教養・知識)	88人 18.5%	247人 51.9%	114人 23.9%	27人 5.7%
Q2 1 (5.専門分野の体系的な知識・研究方法)	107人 22.5%	238人 50.0%	111人 23.3%	20人 4.2%
Q2 1 (6.英語を中心とした外国語能力)	56人 11.8%	125人 26.3%	183人 38.4%	112人 23.5%
Q2 1 (7.修得した知識・技能やICTを活用できる能力)	61人 12.8%	179人 37.6%	180人 37.8%	56人 11.8%
Q2 1 (8.課題を見つけて解決方法を考える力)	107人 22.5%	262人 55.0%	83人 17.4%	24人 5.0%
Q2 1 (9.文章読解力・文章作成力)	125人 26.3%	241人 50.6%	89人 18.7%	21人 4.4%
Q2 1 (10.プレゼンテーション能力)	96人 20.2%	192人 40.3%	135人 28.4%	53人 11.1%
Q2 1 (11.傾聴力・対話力・共感力)	153人 32.1%	225人 47.3%	73人 15.3%	25人 5.3%
Q2 1 (12.多様性理解・国際感覚・共生意識)	118人 24.8%	212人 44.5%	100人 21.0%	46人 9.7%

問2-2.社会生活で必要だと思う度合い（ディプロマ・ポリシーに定める能力）



	とても必要	ある程度必要	あまり必要ではない	必要ではない
Q2 2 (1.主体性)	292人 61.3%	163人 34.2%	16人 3.4%	5人 1.1%
Q2 2 (2.レジリエンス)	304人 63.9%	152人 31.9%	17人 3.6%	3人 0.6%
Q2 2 (3.計画性・実行力)	333人 70.0%	121人 25.4%	18人 3.8%	4人 0.8%
Q2 2 (4.文理を問わない幅広い教養・知識)	206人 43.3%	221人 46.4%	41人 8.6%	8人 1.7%
Q2 2 (5.専門分野の体系的な知識・研究方法)	190人 39.9%	191人 40.1%	84人 17.6%	11人 2.3%
Q2 2 (6.英語を中心とした外国語能力)	203人 42.6%	173人 36.3%	85人 17.9%	15人 3.2%
Q2 2 (7.修得した知識・技能やICTを活用できる能力)	211人 44.3%	192人 40.3%	62人 13.0%	11人 2.3%
Q2 2 (8.課題を見つけて解決方法を考える力)	313人 65.8%	132人 27.7%	24人 5.0%	7人 1.5%
Q2 2 (9.文章読解力・文章作成力)	299人 62.8%	146人 30.7%	25人 5.3%	6人 1.3%
Q2 2 (10.プレゼンテーション能力)	266人 55.9%	163人 34.2%	38人 8.0%	9人 1.9%
Q2 2 (11.傾聴力・対話力・共感力)	315人 66.2%	132人 27.7%	24人 5.0%	5人 1.1%
Q2 2 (12.多様性理解・国際感覚・共生意識)	216人 45.4%	184人 38.7%	65人 13.7%	11人 2.3%

問4-1.雇用形態

01.正社員（総合職）	251人	52.7%
03.正社員（一般職）	124人	26.1%
02.正社員（エリア総合職）	8人	1.7%
05.教員（専任）	8人	1.7%
06.教員（非常勤・任期付き）	6人	1.3%
04.自営（寺院含む）	14人	2.9%
09.業務委託（個人事業主・在宅ワーカー）	9人	1.9%
07.契約社員	13人	2.7%
08.派遣社員	7人	1.5%
10.就労していない（学生、パート・アルバイト等を含む）	36人	7.6%
総計	476人	100.0%

問4-2.職種

01.総合職（営業・事務等）	195人	41.0%
02.一般職（一般事務・営業事務等）	85人	17.9%
03.エリアマネージャー・店長候補等	8人	1.7%
04.販売（販売スタッフ・保険外交員等）	7人	1.5%
05.技術者（SE・プログラマー）	48人	10.1%
06.医療技術者（放射線技師等）	10人	2.1%
07.専門的技術の仕事（記者・アナウンサー・編集者・塾講師・福祉士）	17人	3.6%
08.専門的職業（美術・写真・デザイン・音楽・舞台）	3人	0.6%
09.個人サービス職業（CA・介護・美容師等）	8人	1.7%
10.教員	14人	2.9%
11.保安（自衛官・警察官・消防官・ガードマン）	7人	1.5%
12.運転・操縦	8人	1.7%
13.生産工程・労務（工場等での組立、工事、清掃などの労務作業）	3人	0.6%
14.僧侶	11人	2.3%
その他	16人	3.4%
未回答	36人	7.6%
総計	476人	100.0%

問4-3.従業員規模

01.従業員1人以上50人以下	60人	12.6%
02.従業員51人以上100人以下	45人	9.5%
03.従業員101人以上300人以下	54人	11.3%
04.従業員301人以上500人以下	42人	8.8%
05.従業員501人以上1000人以下	47人	9.9%
06.従業員1001人以上	192人	40.3%
未回答	36人	7.6%
総計	476人	100.0%

問4-4.職階

01.管理職	31人	6.5%
02.非管理職	406人	85.3%
オーナー	1人	0.2%
個人事業主	2人	0.4%
未回答	36人	7.6%
総計	476人	100.0%

問4-5.勤続年数

1年以下	79人	16.6%
2年	43人	9.0%
3年	44人	9.2%
4年	92人	19.3%
5年	152人	31.9%
6年以上	6人	1.3%
未回答	60人	12.6%
総計	476人	100.0%

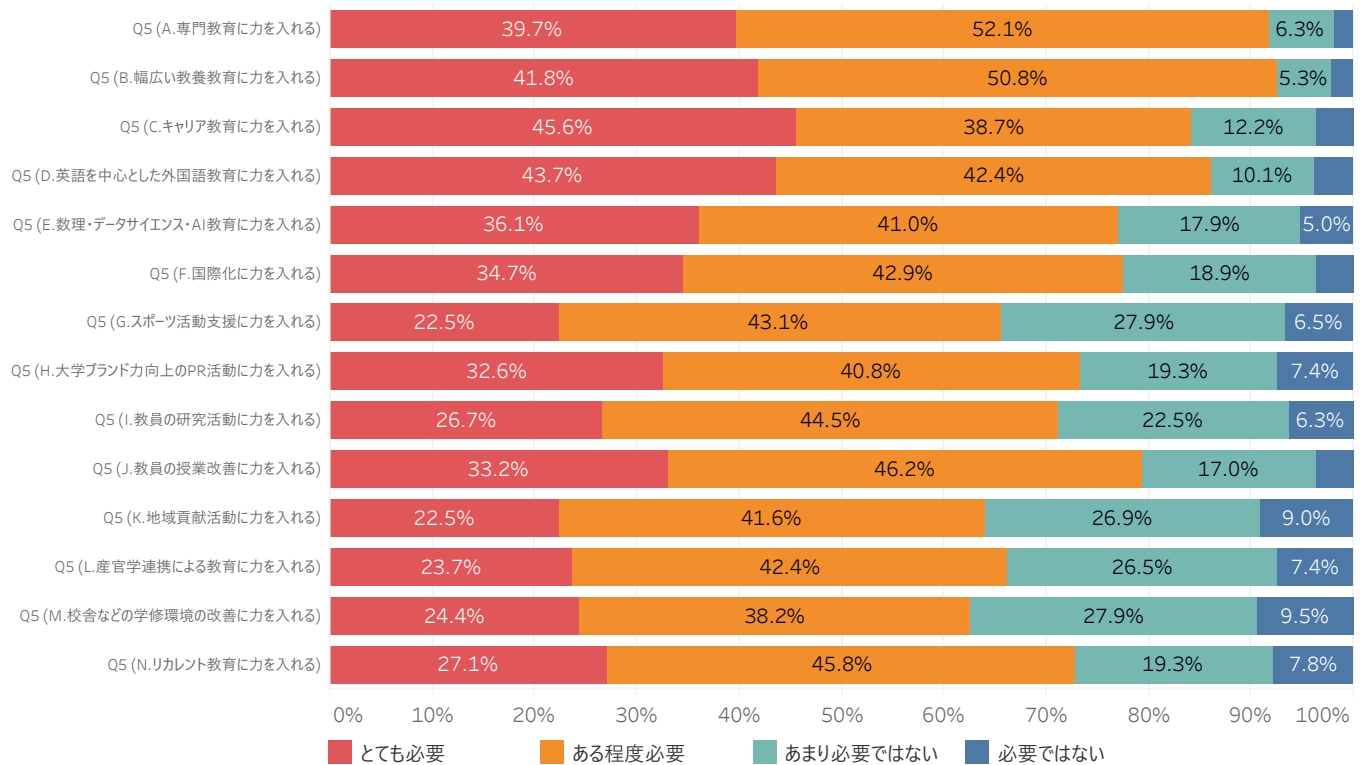
問4-6.仕事の満足度

1.不満	12人	2.5%
2.どちらかと言えば不満	59人	12.4%
3.どちらかと言えば満足	226人	47.5%
4.満足	143人	30.0%
未回答	36人	7.6%
総計	476人	100.0%

問4-7.転職経験

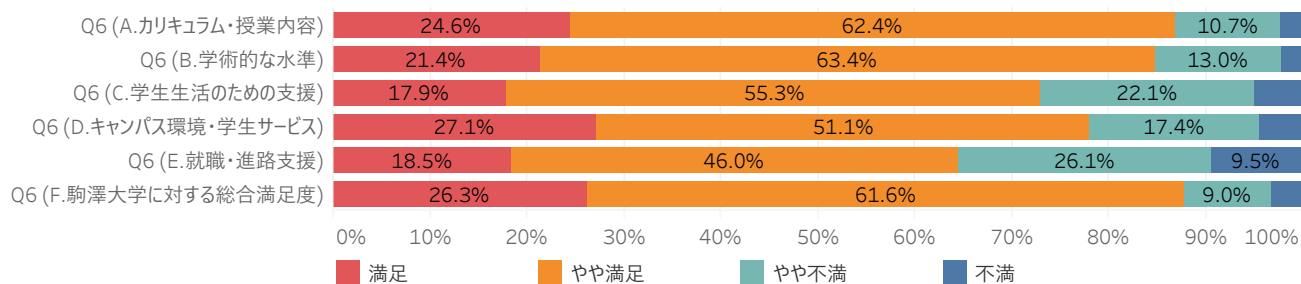
01.なし	262人	55.0%
02.あり（1回）	135人	28.4%
03.あり（2回以上）	43人	9.0%
未回答	36人	7.6%
総計	476人	100.0%

問5.駒澤大学は今後どのような活動に力を入れるべきだと思うか



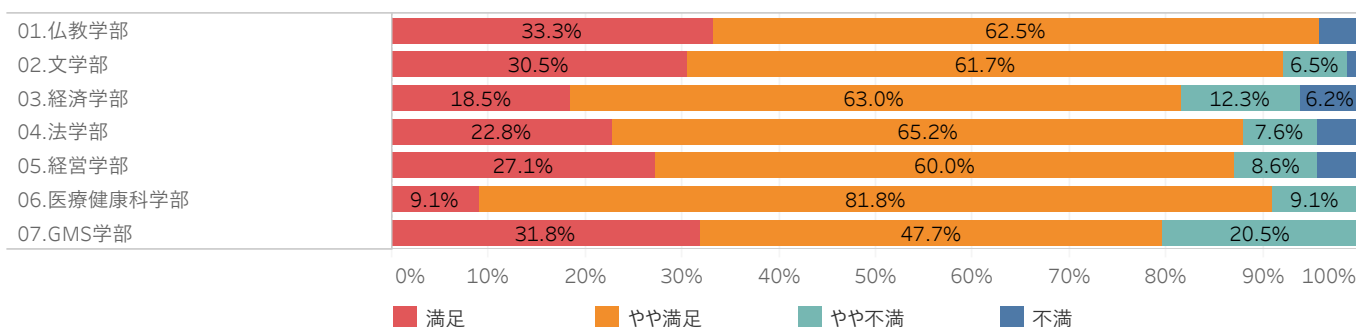
	とても必要	ある程度必要	あまり必要ではない	必要ではない
Q5 (A. 専門教育に力を入れる)	189人 39.7%	248人 52.1%	30人 6.3%	9人 1.9%
Q5 (B. 幅広い教養教育に力を入れる)	199人 41.8%	242人 50.8%	25人 5.3%	10人 2.1%
Q5 (C. キャリア教育に力を入れる)	217人 45.6%	184人 38.7%	58人 12.2%	17人 3.6%
Q5 (D. 英語を中心とした外国語教育に力を入れる)	208人 43.7%	202人 42.4%	48人 10.1%	18人 3.8%
Q5 (E. 数理・データサイエンス・AI教育に力を入れる)	172人 36.1%	195人 41.0%	85人 17.9%	24人 5.0%
Q5 (F. 国際化に力を入れる)	165人 34.7%	204人 42.9%	90人 18.9%	17人 3.6%
Q5 (G. スポーツ活動支援に力を入れる)	107人 22.5%	205人 43.1%	133人 27.9%	31人 6.5%
Q5 (H. 大学ブランド力向上のPR活動に力を入れる)	155人 32.6%	194人 40.8%	92人 19.3%	35人 7.4%
Q5 (I. 教員の研究活動に力を入れる)	127人 26.7%	212人 44.5%	107人 22.5%	30人 6.3%
Q5 (J. 教員の授業改善に力を入れる)	158人 33.2%	220人 46.2%	81人 17.0%	17人 3.6%
Q5 (K. 地域貢献活動に力を入れる)	107人 22.5%	198人 41.6%	128人 26.9%	43人 9.0%
Q5 (L. 産官学連携による教育に力を入れる)	113人 23.7%	202人 42.4%	126人 26.5%	35人 7.4%
Q5 (M. 校舎などの学修環境の改善に力を入れる)	116人 24.4%	182人 38.2%	133人 27.9%	45人 9.5%
Q5 (N. リカレント教育に力を入れる)	129人 27.1%	218人 45.8%	92人 19.3%	37人 7.8%

問6.駒澤大学で学んだことに対する満足度



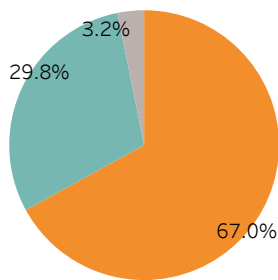
	満足	やや満足	やや不満	不満
Q6 (A.カリキュラム・授業内容)	117人 24.6%	297人 62.4%	51人 10.7%	11人 2.3%
Q6 (B.学術的な水準)	102人 21.4%	302人 63.4%	62人 13.0%	10人 2.1%
Q6 (C.学生生活のための支援)	85人 17.9%	263人 55.3%	105人 22.1%	23人 4.8%
Q6 (D.キャンパス環境・学生サービス)	129人 27.1%	243人 51.1%	83人 17.4%	21人 4.4%
Q6 (E.就職・進路支援)	88人 18.5%	219人 46.0%	124人 26.1%	45人 9.5%
Q6 (F.駒澤大学に対する総合満足度)	125人 26.3%	293人 61.6%	43人 9.0%	15人 3.2%

駒澤大学で学んだことに対する総合満足度（学部別）



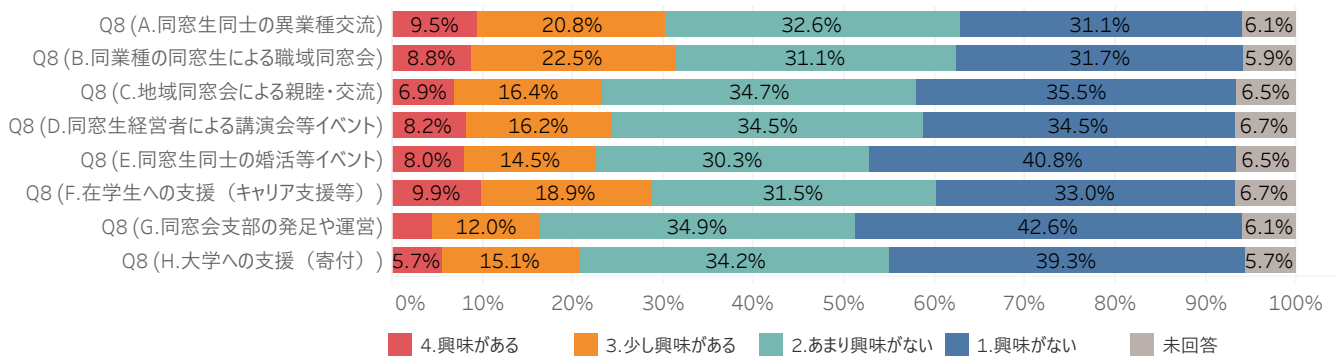
	満足	やや満足	やや不満	不満
01.仏教学部	8人 33.3%	15人 62.5%		1人 4.2%
02.文学部	47人 30.5%	95人 61.7%	10人 6.5%	2人 1.3%
03.経済学部	15人 18.5%	51人 63.0%	10人 12.3%	5人 6.2%
04.法学部	21人 22.8%	60人 65.2%	7人 7.6%	4人 4.3%
05.経営学部	19人 27.1%	42人 60.0%	6人 8.6%	3人 4.3%
06.医療健康科学部	1人 9.1%	9人 81.8%	1人 9.1%	
07.GMS学部	14人 31.8%	21人 47.7%	9人 20.5%	

問8. 駒澤大学同窓会の存在をご存じですか？



回答	人数	割合
01.知っている	319人	67.0%
02.知らない	142人	29.8%
未回答	15人	3.2%
総計	476人	100.0%

問8. 同窓会の存在意義や存在価値についてどのようにお考えですか？



	4.興味がある	3.少し興味がある	2.あまり興味がない	1.興味がない	未回答
Q8 (A.同窓生同士の異業種交流)	45人 9.5%	99人 20.8%	155人 32.6%	148人 31.1%	29人 6.1%
Q8 (B.同業種の同窓生による職域同窓会)	42人 8.8%	107人 22.5%	148人 31.1%	151人 31.7%	28人 5.9%
Q8 (C.地域同窓会による親睦・交流)	33人 6.9%	78人 16.4%	165人 34.7%	169人 35.5%	31人 6.5%
Q8 (D.同窓生経営者による講演会等イベント)	39人 8.2%	77人 16.2%	164人 34.5%	164人 34.5%	32人 6.7%
Q8 (E.同窓生同士の婚活等イベント)	38人 8.0%	69人 14.5%	144人 30.3%	194人 40.8%	31人 6.5%
Q8 (F.在学生への支援 (キャリア支援等))	47人 9.9%	90人 18.9%	150人 31.5%	157人 33.0%	32人 6.7%
Q8 (G.同窓会支部の発足や運営)	21人 4.4%	57人 12.0%	166人 34.9%	203人 42.6%	29人 6.1%
Q8 (H.大学への支援 (寄付))	27人 5.7%	72人 15.1%	163人 34.2%	187人 39.3%	27人 5.7%